

プレミアリーグ・英国開催の観戦チケット 注意喚起

不都合なことは御客様にご案内をしない業者もありますが、過去に起こったこと、留意点をご理解の上、ご購入いただきたく、これからご観戦をお楽しみにされている皆様にはご不快かと思いますが、当時の現地報告をそのまま転記をいたします。

ちなみに、この試合以降のプレミアリーグ、チャンピオンズリーグでは強制退場の報告は（弊社、他社様の御客様も含め、弊社チケット手配業者の手配範囲内では）報告例がございません。

弊社のお客様ではございませんでしたので、以下の報告以上のことは分かりかねます。

ご出発前、改めてご案内をいたしますが、同様にセキュリティの係員が巡回してきた際、チケットの入手先は「ギフト」であるとお答え下さい。

前述ご同意書にある通り、チケットそのものが本物である場合のチケット代金及びご旅行代金他、一切の費用の払い戻しはございませんので、あらかじめご了承ください。

---現地チケット手配会社からの連絡（原文）---

プレミアリーグ 注意喚起

2008/9/21 に開催された CHELSEA vs MANCHESTER.UTD 戦において、当社において手配した観戦チケット（ロングサイド 1 階席）のお客様がスタジアム入場ののち、キックオフ 10 分後に強制退場させられるという事態が発生いたしました。セキュリティの係員が巡回してきた際、チケットの入手先を聞かれ、お客様は知人にもらったギフト（贈り物）であると主張したが、全く聞き入れてもらえずに一方的な解釈（日本人＝ダフ屋で購入）で強制退場させられたとのことでした。スタジアム周辺にて待機していた現地スタッフにより再入場の交渉を行いました。退場させた係員のことはわからないが、そのような判断なのだから再入場させることはできない、と全く聞き入れてもらえず、結局ご観戦いただくことができませんでした。

プレミアリーグの強制退場は以前から注意すべき点であり、ダフ屋対策として行われているものです。クラブ側の端末ではじきだされた座席が対象となり、チケット自体が偽物であったり、出処や所有者が疑わしきチケットであったり、あるいは拳動不審者に限ったものであります。

当社でもそのようなチケットの取り扱いほしくないよう心がけており、今回も過去に一度も強制退場を強いられた経歴のない人物、あるいは譲渡先においてもこのような経歴はない、息のかかったメンバーが直接クラブより購入し、それをお客様に譲渡するという形で手配いたしました。当社では過去十年においても同様のやり方で手配してきましたが、お客様が強制退場させられたということは過去に一度もなく、質疑応答を求められた際にチケットはギフト（贈り物）であると回答した場合においても全く問題なく観戦できておりました。

ご承知のとおり、プレミアリーグは毎試合ほとんどを年間会員が購入してしまうため SOLD OUT の状況で、年間会員を持たない一般人は正規手続きによってチケットを購入することはほとんど不可能です。年間会員になるためには、クラブによってはおよそ十年待たなければならないと言われております。このため、プレミアリーグを観戦する日本人や大半の人間は正規手続きによって購入しているとは言い難く、年間会員が購入したチケットを譲渡してもらうという形でしか観戦できないのが現状であり、確かにグレーゾーンでの手配方法となりますが、これが暗黙の了解となっております。

現段階においては、上記以外の手配方法の改善策は見当たらず、他社様においても同様との認識であります。当社ではクラブ側に今回の経緯に対し抗議しておりますが、のちに正当性または行き過ぎが認められたとしても、すでに試合は終了しており、現場にて強く交渉してもあまりに一方的であり、全く聞き入れてもらえず、お客様が観戦できなかった事実は確かであり今後も同様のケースがありえると言わざるを得ません。この問題は当社だけでなく、その他チケット手配業者様及び旅行会社様全体の問題であると提起させていただきたく、非常にネガティブな話ではありますが、各社様には今回当社で発生したことを共通認識としていただき、今後このような事態が発生し得る可能性をお客様にご理解いただくなどの、ご案内方法、募集方法について再度ご検討いただきたくご報告申し上げます。

ご記入をいただきますご同意書に記載されている範囲内のことであり、敢えてご不快なご案内を長々と申し訳ございませんが、今までにあったトラブル例やこれからお手続きいただくこと、対処法等は出来る限り、ご案内すべきとの現地判断もあり、先立ってご案内をさせていただきました。ご理解をいただけますと幸いです。